

第三次中期経営計画

経営ビジョン

医・食・住の成長市場において
社会的課題を解決し事業を拡大する

第三次中期経営計画

成長事業の推進加速

戦略 1

成長市場での事業展開加速

戦略 2

基盤事業の収益力強化

戦略 3

潜在的な新市場の創出

2020年度実績

エッセンシャルビジネスの
強みを証明

経営ビジョンは不変

時間軸の影響は
不可避

2020年度の実績を踏まえ
第三次中期経営計画期間の見直し

第三次中期経営計画で掲げた経営ビジョンは不変です。コロナ禍の2020年度決算で、エッセンシャルビジネスの強みが証明されたと考えています。しかし、新型コロナウイルス感染症は、短期的には甚大な影響があり、時間軸への影響は免れません。そのため、第三次中期経営計画の最終年度を2022年度へと1年延長し、計画値は据え置きながら遂行します。

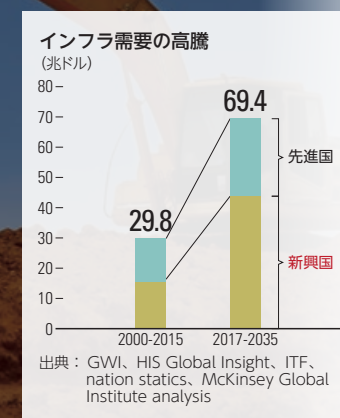
2019年度-2021年度
第三次中期経営計画

2022年度
1年延長

第三次中期経営計画における成長戦略

住 Infrastructure

世界的なインフラ需要に伴う技能者不足に対処すべく
「建設工事の工場化」により、高精度化と人手不足の
解消を実現し生産性及び品質の向上を目指します。



社会的
課題

インフラ需要の高騰

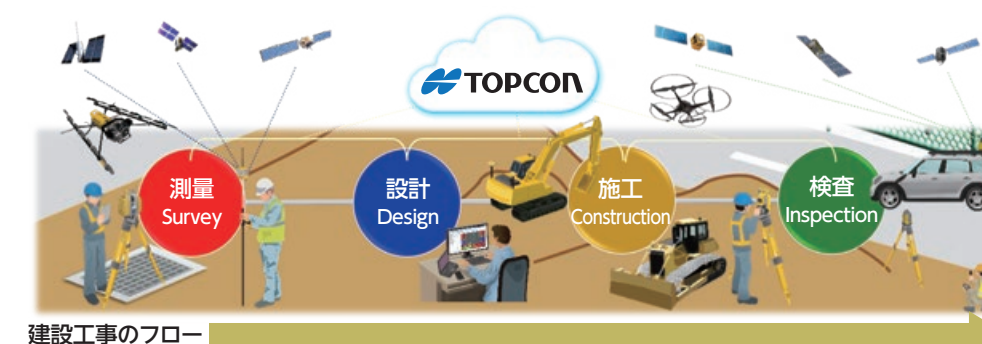
熟練技能者の不足

ソリュー
ション

建設工事の工場化

建機のロボット化とワークフローの一元管理による

- 高精度化
- 人手不足解消
- 生産性・品質向上



建設工事のフロー

具現化

トップコンの独自技術

1 ICT自動化施工技術

精密GNSS※活用による建機の自動化システム

ICT自動化
施工システム

ブルドーザー
システム

油圧ショベル
システム

3Dプリンタロボット

2 3次元計測技術

工事のワークフローを一元管理できるセンサーデジタイゼーション

3次元
計測

精密
GNSS

レーザ
ースキャナ

UAV

地上型測量機

空中写真測量

※GNSS：アメリカのGPS、ロシアのGLONASS、欧州のGalileo、中国のBeiDou、日本のQZSS（準天頂衛星）など全ての測位衛星の総称

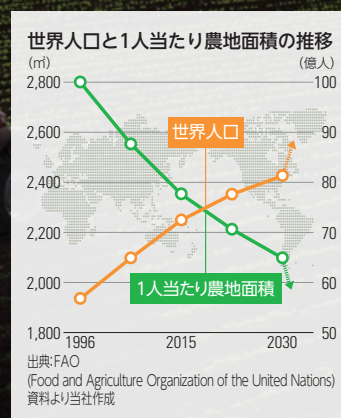
食 Agriculture

世界的な人口増加に伴う食糧不足への懸念に対処すべく「農業の工場化」により、高精度化と省力化を実現し生産性及び品質の向上を目指します。

社会的課題

- 世界的な人口増加
- 1人当たり農地面積減少

- 食糧不足
- 熟練者不足



ソリューション

農業の工場化

農機の自動操舵やデータの一元管理による

- 高精度化
- 省力化
- 生産性・品質向上



具現化

トプコンの独自技術

1 IT農業技術

精密GNSSの活用による農機の自動化システム

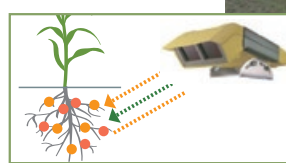
農機のオートステアリングシステム



2 光学センサー技術

生育・収量センサーでデジタル化

レーザー式生育センサー



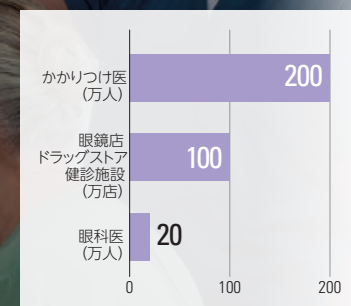
医 Healthcare

世界的な高齢化に伴う眼疾患の増加に対処すべく眼健診(スクリーニング)の仕組みづくりにより、疾患の早期発見と医療効率の向上を目指します。

社会的課題

- 世界的な高齢化に伴う眼疾患の増加
- 世界的な眼科医不足
- 医療費の高騰

- 急増する眼疾患
三大疾患^{※1}人口3.5億人^{※2}に対応する眼科医の不足



※1 眼の三大疾患: 糖尿病性網膜症、加齢黄斑変性、緑内障
※2 出典: United Nations 2010 Report

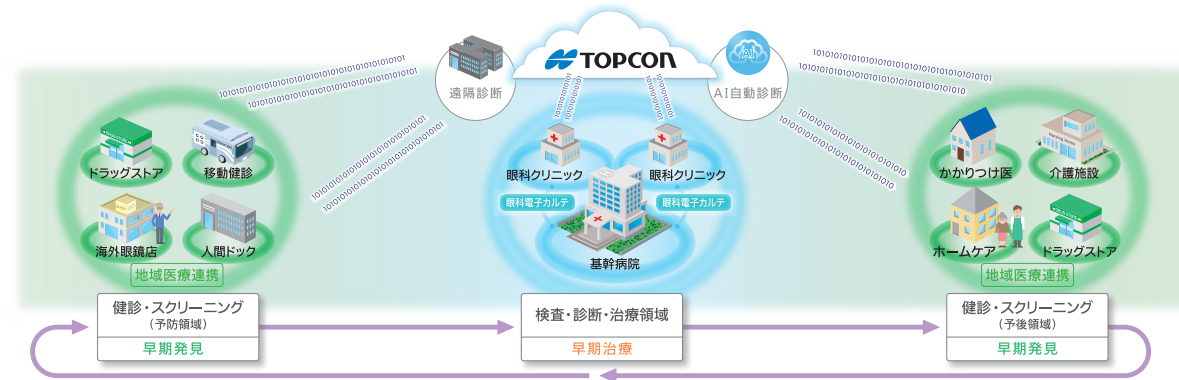
ソリューション

眼健診(スクリーニング)を創出

かかりつけ医・眼鏡店・ドラッグストア等活用による

※日本においては医師不在の眼鏡店及びドラッグストア等は対象外

- 早期発見、早期治療
- 医療効率向上



具現化

トプコンの独自技術

フルオートスクリーニング機:

フルオート機能によるワンタッチ操作

3D OCT-1 Maestro

- フルオートで3次元眼底像/断層撮影
- 3大眼疾患の診断に役立つレポート機能



眼底カメラ TRC-NW400

- フルオートで眼底像撮影
- 眼疾患の診断に有用



ニューノーマル(新常态) リモート検眼



システムをリモート操作

※対応製品名: Topcon RDx (Topcon Healthcare Solution) により実現。現在は米国のみ使用可能。